

「シラバス」の活用に関するアンケート

報 告 書

平成 17 年 1 月

秋田大学工学資源学部教育学生委員会

1．はじめに

秋田大学の中期計画に基づく平成16年度学部計画の中に、教育内容に関する目標を達成するための具体的方策の一つとして、「学生がシラバスを効果的に活用できるように、シラバスの充実と利用法を整備する。」という項目があり、教育学生委員会が担当することになっている。委員会では、学生のシラバス利用状況を調査することを6月に承認し、質問項目および実施方法を検討した上で、10月下旬から11月上旬にかけて調査を実施した。本報告書はその結果を集計したものである。

2．実施主体

工学資源学部教育学生委員会からの付託をうけて、学部教育評価小委員会が計画・実施した。実施にあたり各学科長および教育学生委員、授業担当教員、学部学務系の協力を得た。

3．実施時期

平成16年10月下旬に学生へアンケート用紙を配布し、11月5日（金）までに回収した。

4．調査対象

学科ごとに2学年を選び、その学年の全員にアンケートを依頼した。選んだ学年は全体で1年から4年まで均等になるように各学科へ適当に配分した。

5．調査項目

別紙のアンケート用紙による。

6．調査方法および調査の実施

アンケートは記名方式で行った。学生への依頼書と調査用紙は、各学科の教育学生委員が対象学年の学生に直接手渡すか、あるいは授業担当教員に配布を依頼した。その際、用紙は自宅持ち帰りとし、シラバスをよく見た上でアンケートに記入するように学生に指示するとともに、回答済み用紙を11月5日（金）までに学務係に提出するように伝えた。

7．結果の集計

回収したアンケート結果の集計は、教育評価小委員会の委員3人で分担し、各学科の学年ごとに分け、それぞれの調査項目について回答者数を合計し、項目ごとの学科・学年別の集計表にまとめて整理した。

また、自由記載欄に記された要望や意見は、各学科・学年ごとにまとめ、すべての回答内容を列記した。

8．アンケート結果の要約

「アンケート結果の要約」を教育評価小委員会で作成し、教育学生委員会で検討して報告書に記載した。学生の「シラバス」利用状況を把握し、さらに「シラバス」に対する要望を反映できるようにまとめた。

9．報告書・公表

最終報告書の内容を1月の教育学生委員会で確認したうえで、公表することとした。

10．おわりに

現在の「シラバス」の形式・内容については、これまで十分に検討して決められたものであり、それらを直ちに改訂することを意図して調査を実施したのではない。

「シラバス」の利用状況を把握し、学生の意見を集約することが調査の目的である。今後、実際に利用する学生の要望を多少とも取り入れることができれば、これまで以上に活用しやすい「シラバス」を学生に提供できると考える。本調査結果がそのために有効利用されることを期待する。

『シラバス』の活用に関するアンケート結果

(回答総数 : 557)

平成16年12月

工学資源学部教育学生会委員会

1. 配付された『シラバス』の最初についている「学科(プログラム)の学習・教育目標」を見ましたか。

見た 見なかった

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
学 年	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
	29	27	13	44	33	21	15	33	10	23	39	33	20	26	65.7
	21	17	7	14	15	9	11	15	10	13	18	20	9	12	34.3

2. 1. で と回答した方は、理解できましたか。

理解できた 理解できなかった

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
学 年	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
	22	16	9	38	28	20	9	29	7	20	24	28	13	15	78.3
	7	9	5	6	5	1	6	4	3	2	15	6	7	8	21.7

3. 授業の選択科目を決める上で、『シラバス』を参考にしましたか。

参考にした 参考にしなかった

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
学 年	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
	40	35	20	54	40	26	24	44	18	24	55	47	24	36	87.6
	9	9	0	4	8	4	2	4	2	12	2	6	5	2	12.4

4.『シラバス』についている「オフィスアワー」の意味を知っていますか。

知っている 知らない

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
	29	27	17	43	19	22	22	43	17	23	11	22	5	25	58.6
	21	17	3	15	28	8	4	5	3	13	46	31	23	13	41.4

5.4.で と回答した方は、その意味を()の中に簡単に書いて下さい。

大部分は次のように書いていた。

講義以外で、教員に質問または相談ができる時間帯

講義以外で、教員に質問または相談ができる

教員が研究室にいる時間帯

6.「オフィスアワー」を利用したことがありますか。

ない 1～3回 4～6回 7回以上、約()回

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
	47	28	14	31	31	23	20	28	17	30	53	41	28	24	74.6
	0	16	6	15	13	5	4	12	2	6	2	8	1	10	19.4
	0	0	0	6	2	1	1	7	0	0	0	1	0	2	3.9
	0	0	0	3	1	1	1	1	1	0	1	0	0	2	2.1

7.後期の授業で機会があれば「オフィスアワー」を利用したいと思いますか。

思う 思わない わからない

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
	12	18	11	41	19	7	13	26	7	6	13	17	4	20	38.4
	5	4	2	2	4	3	2	2	2	8	5	1	3	1	7.9
	33	22	7	14	24	20	11	20	11	22	38	34	22	17	53.7

8. 受講した科目の「授業の目的・概要及び達成目標」を理解していましたか。

ほとんどの科目について理解していた 一部の科目について理解していた
 すべての科目で理解していなかった

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
学 年	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	%
	8	6	2	11	27	7	2	12	1	5	12	5	0	7	18.9
	41	37	17	41	20	23	23	34	19	28	42	45	27	30	77.1
	1	1	1	6	1	0	1	0	0	3	3	1	3	1	4.0

9. 「カリキュラムの位置づけ」は、参考になりましたか。

参考になった 参考にならなかった

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
学 年	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	%
	32	23	13	35	34	18	11	26	10	17	32	31	23	22	59.7
	17	20	6	20	14	11	15	22	10	19	24	21	6	16	40.3

10. 「授業の進行予定と授業の進め方」は学習する上で参考になりましたか。

参考になった 参考にならなかった

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
学 年	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	%
	35	31	14	41	32	22	16	39	15	17	40	38	23	27	71.6
	15	13	5	14	12	8	10	8	4	19	17	13	6	11	28.4

11. 「授業に関連するキーワード」は、参考になりましたか。

参考になった

参考にならなかった

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
	23	24	15	43	30	25	7	39	14	24	30	33	17	25	63.0
	27	20	5	14	18	5	19	8	6	12	27	19	12	13	37.0

12. 「成績評価方法と基準」は、学習(レポート)や試験の際に意識しましたか。

意識した

意識しなかった

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		平均 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
	44	38	16	52	48	28	21	43	20	34	52	47	26	35	91.0
	6	6	4	6	0	2	5	4	0	2	5	4	3	3	9.0

13. 『シラバス』をどの程度、見ましたか。(該当するものは複数選択可)

最初に見た

授業の途中によく見た

授業の途中に時々見た

試験の前に見た

一度も見なかった

学 科	地球資源		環境物質		材 料		情 報		機 械		電気電子		土木環境		回答率 %
	1	2	2	3	3	4	1	3	2	4	1	2	1	3	
	39	32	16	46	35	22	20	42	16	28	49	45	24	26	79.0
	1	3	3	4	3	1	1	2	0	1	3	0	1	7	5.4
	13	8	5	15	17	11	8	7	5	9	11	11	8	12	25.1
	12	8	6	24	37	19	7	17	6	17	11	8	4	12	33.8
	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3	0.5

14. 『シラバス』に記載してほしい内容や、改善したらよいと思われることがありましたら自由に書いて下さい。

地球資源学科 1年

正確な教室の位置を記載してほしい(5名)

地球資源学科 2年

その日の授業内容を記載してほしい(1名)

何も記載されていない科目にも説明を入れてほしい(1名)

成績評価が明確なのは良いが、それにだけ力を入れる者もいるので、授業中に指示した場合が良い時もあると思う(1名)

資格に関する事項を取り上げてほしい。例えば、危険物取扱者甲種の免除に関する科目が化学系教科15単位以上とあるが、基準が分かりにくい(1名)

環境物質工学科 2年

目次、ページをつけてほしい(1名)

時間割表をつけてほしい(1名)

索引等を追加すると見やすくなる(1名)

講義する教室を記載してほしい(1名)

1教科2ページ位にしてほしい(1名)

講義内容を詳しく記載してほしい(1名)

オフィスアワーで指定されると、それ以外には訊きに行きにくい(1名)

しっかり使用する教科書を書き、その他の参考書を別に書いてほしい(1名)

環境物質工学科 3年

目次とページをつけてほしい(2名)

授業予定(授業日、試験日、休講等)をわかる範囲で記載してほしい(1名)

成績評価方法を必ず書いてほしい(1名)

講義室の番号を記載してほしい(1名)

白いページ数がほしい(1名)

テストにできるキーワードを明確にしてほしい(1名)

何が重要なのか載せてほしい(1名)

材料工学科 3年

目次とページの記載が必要(5名)

シラバス通りに授業を進めてほしい(2名)

達成目標が少し分かりにくい(1名)

デジタル版も作成してほしい(1名)

テスト範囲を正確に示してほしい(1名)

テストの行い方等を正確に記載してほしい(1名)

再学習確認を試験で行うのか、レポートの提出なのかを明確に示してほしい(1名)

先生の名前にフリガナをふってほしい(1名)

年間予定表を載せてほしい(1名)

材料工学科 4 年

- 「メッセージ」の項目を全教員に記入してほしい(2名)
- 質問9, 10, 11への回答は, 教官によって異なる(1名)
- 授業の進行予定に試験日程も入れてほしい(1名)
- 授業の進行予定や進め方をもっと具体的に詳しく記載してほしい(1名)
- 講義開催日を記載してほしい(1名)
- 授業内容をもう少し詳しく記載してほしい(1名)
- 目次とページの記載が必要(1名)

情報工学科 1 年

- 現状のままで良い(1名)
- 学科別に色分けをすると見やすい(1名)
- 分かりづらい(1名)

情報工学科 3 年

- 目次とページの記載が必要(3名)
- 教室の位置を記載してほしい(1名)
- シラバスに記載してある評価方法と実際の評価方法が異なっている(1名)
- 評価方法, 教科書の有無等を記載してほしい(1名)
- 教科書・参考書欄で, 教科書なのか参考書なのかをはっきりと明示してほしい(1名)
- 評価方法を途中で変更しないでほしい(1名)
- 授業内容をもう少し詳しく記載してほしい(1名)
- 質問9が何に対しての参考なのか分からない(1名)

機械工学科 2 年

- 目次、ページを載せてほしい(4名)
- 学年ごとの必修や選択科目をつくり、その中であいうえお順にするなど探しやすくするとよい(1名)
- シラバスに記載されている成績評価方法と実際の成績評価方法がちがっているため、納得できない。(1名)
- 休講の予定があれば書いてほしい(1名)
- 見やすいものにしてほしい(1名)
- シラバスを電子化してほしい(1名)

電気電子工学科 1 年

- 目次とページをつけてほしい(3名)
- 見やすくしてほしい(1名)
- 教室の場所を記載してほしい(1名)
- テストの時期を明記してほしい(1名)
- ミス無くしてほしい(2名)
- このままでよい(1名)

電気電子工学科 2 年

- 目次とページをつけてほしい(4名)
- 教室の場所を記載してほしい(1名)
- 評価方法を詳しく記載してほしい(1名)
- 前期分, 後期分を分けて記載してほしい(1名)
- 先着 1 名の講義はその説明を詳しく記載してほしい(1名)
- 時間割の作成例を載せてほしい(1名)
- メールアドレスを載せて欲しい(1名)

土木環境工学科 1 年

- 教室の場所を記載してほしい(2名)
- 見やすくしてほしい(1名)
- 曜日ごとに分けて記載してほしい(1名)
- 使わない教科書は書かないでほしい(1名)
- 携帯電話で見たい(1名)

土木環境工学科 3 年

- 目次とページをつけてほしい(8名)
- 実際の講義がシラバスとあわない(3名)
- 教室の場所を記載してほしい(1名)
- ミス無くしてほしい(2名)
- 講義の難易度を記載してほしい(1名)
- 必要な単位数をわかりやすく記載してほしい(1名)
- 学生の授業評価を載せる(1名)

アンケート結果の要約

1. 「学科(プログラム)の学習・教育目標」を見たかどうか。

「シラバス」の最初についている「学科(プログラム)の学習・教育目標」を見たかどうかとの問いに対して、「見た」との回答は65.7%、「見なかった」との回答は34.3%で、各学科「シラバス」の最初のページにもかかわらず、約3人に1人は見ていなかった。学科の教育目標を理解して学習することは重要であり、このページを注目させる工夫が必要である。

2. 「学科(プログラム)の学習・教育目標」の理解度はどうか。

「学科(プログラム)の学習・教育目標」を、「見た」と回答したうちの78.3%が「理解できた」と回答しており、記載内容については特に問題はないと思われる。

3. 選択科目を決める上で、「シラバス」を参考にしたかどうか。

「参考にした」との回答が87.6%で、「シラバス」が有効に活用されていることが確認できた。

4. 「オフィスアワー」の意味を知っているかどうか。

「知っている」との回答は58.6%であり、「知らない」との回答が41.4%で、「オフィスアワー」を知らない学生が多いことがわかった。また、学科や学年による差が大きかった。「オフィスアワー」の意味をもっと周知させることにより、利用への反映が期待できる。

5. 「オフィスアワー」の意味を説明できるかどうか。

「知っている」と回答した人のほぼ全員が、間違いなく説明できていた。

6. 「オフィスアワー」を利用したかどうか。

「利用したことがない」との回答が74.6%で、利用したことのある学生は少ない。また、低学年は在籍年数を考慮しても利用者が少ない。低学年の学生への周知と利用しやすい環境をつくる必要がある。

7. 「オフィスアワー」を利用したいと思うかどうか。

積極的に「利用したいと思う」との回答が38.4%で、これまで利用したことのない人数を上回り、「利用したいと思わない」との回答が7.9%で、「わからない」との回答が53.7%と多かった。利用しやすい環境を作ればもっと活発に「オフィスアワー」を利用することが期待できる。

8. 受講科目の「授業の目的・概要および達成目標」の理解度はどうか。

すべての科目について「理解していなかった」との回答は4.0%と少なく、「一部の科目について理解していた」との回答が77.1%で最も多かった。「ほとんどの科目について理解していた」との回答も18.9%あり、「シラバス」が活用されていることがわかった。特に、材料工学科3年は56.3%が「ほとんどの科目について理解していた」と回答し、JABEEの効果が見られたものと思われる。

9. 「カリキュラムの位置づけ」は参考になったか。

「参考になった」との回答が59.7%、「参考にならなかった」との回答が40.3%で、約6割の学生にとって、参考になったことがわかった。

10. 「授業の進行予定と授業の進め方」は参考になったか。

「参考になった」との回答が71.6%、「参考にならなかった」との回答が28.4%で、約7割の学生にとって、参考になったことがわかった。

11. 「授業に関連するキーワード」は参考になったか。

「参考になった」との回答が63.0%、「参考にならなかった」との回答が37.0%で、6割強の学生にとって、参考になったことがわかった。

12. 「成績評価方法と基準」は学習や試験の際に意識したか。

「意識した」との回答が91.0%、「意識しなかった」との回答が9.0%で、成績と関係が深い成績評価方法・基準には、関心の高いことがわかった。

13. 「シラバス」をどの程度見たか。

「最初に見た」との回答が79.0%で最も多く、選択科目を決める際の参考にしたり受講する科目の内容を確かめるために利用したと思われる。また「試験の前に見た」との回答が33.8%、「授業の途中で時々見た」との回答が25.1%で、「授業の途中によく見た」との回答が5.1%、「一度も見なかった」との回答はわずか0.5%で、「シラバス」はよく利用されていると思われる。

14. 「シラバス」への要望・改善への自由意見

全体で最も多い要望は目次とページを記載して、目的の科目をさがしやすくして欲しいとの意見だった。教室の場所を記載してほしいとの要望が次に多く、特に低学年からの要望が強かった。また、授業の内容が「シラバス」の記載内容と合わないとの指摘もあった。その他、もっと見やすくしてほしい、講義内容を詳しく記載してほしい、全体の予定を明記してほしい、成績評価方法が記載と違っている、などの意見があった。

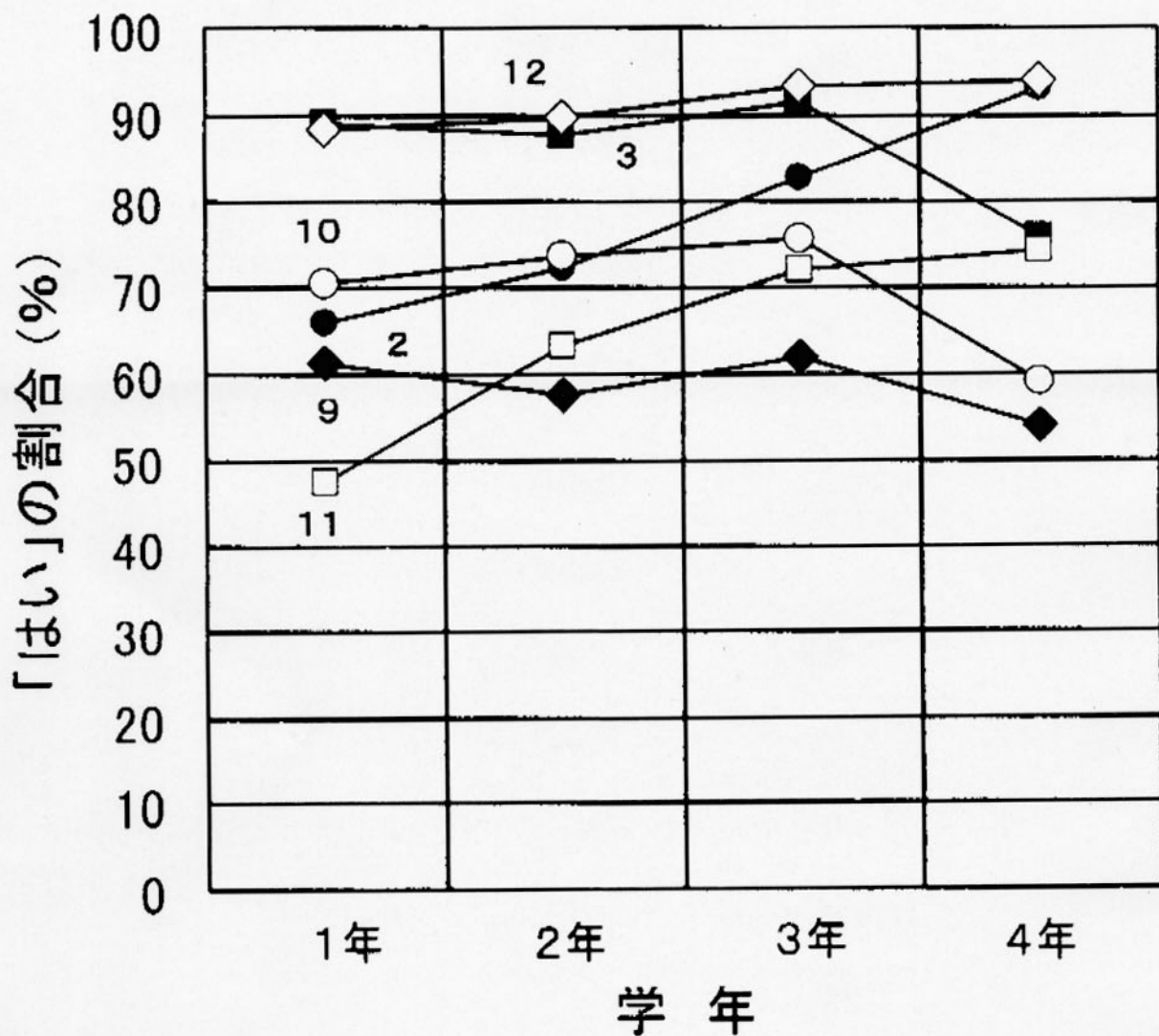
以上の意見をまとめて次に示す。

- 1) 目次とページをつけてほしい(31名)
- 2) 教室の場所を記載してほしい(13名)
- 3) 実際の講義がシラバスと合わない(7名)
- 4) 見やすくしてほしい(6名)
- 5) 講義内容を詳しく記載してほしい(5名)
- 6) 授業予定(授業日, 試験日, 休講等)をわかる範囲で記載してほしい(4名)
- 7) ミスを無くしてほしい(3名)
- 8) シラバスに記載してある評価方法と実際の評価方法が異なっている(3名)
- 9) 教科書と参考書をはっきり区別してほしい(3名)
- 10) 成績評価方法を詳しく書いてほしい(3名)
- 11) 「メッセージ」の項目を全教員に記入してほしい(2名)
- 12) その他(1名×31)

15. アンケートに対する「はい」の学年別回答率について

質問項目の2.「学科の学習・教育目標」を理解できたか, 3.選択科目を決める上で「シラバス」を参考にしたか, 9.「カリキュラムの位置づけ」は参考になったか, 10.「授業の進行予定と授業の進め方」は参考になったか, 11.「授業に関連するキーワード」は参考になったか, 12.「成績評価方法と基準」は意識したか, に対して「できた」, 「した」, 「なった」など肯定的な回答を、それぞれ学年別に回答率を求めて次頁の図に示した。

この結果、質問項目によって学年別の差があるものと差がないものが明瞭である。全体として肯定的な回答率が高く、「シラバス」が活用されていることがわかった。



- 質問項目
- 2. 学科の学習・教育目標を理解できたか?
 - 3. 選択科目を決める上でシラバスを参考にしたか?
 - ◆ 9. 「カリキュラムの位置づけ」は参考になったか?
 - 10. 「授業の進行予定と進め方」は参考になったか?
 - 11. 「キーワード」は参考になったか?
 - ◇ 12. 「成績評価方法と基準」は意識したか?

シラバスアンケート学年別「はい」の回答率

